

WHITE PAPER

非エンジニアのためのClaude実践ガイド

ひとりAI推進担当の導入プレイブック

旗振り役を孤立させない — 最初の30日で社内に広げる手順（2026年7月版）

発行：2026年7月 / 対象：AI導入を任された推進担当・情シス兼務・管理部門

Claude Works（クロードワークス）

非エンジニアのためのClaude実践メディア claudelab.jp

1. 「一人で背負わない」が最初の一步（30秒で要点）

生成AIの社内導入を任されたものの、専任ではなく片手間。しかも周りに詳しい人がいない。「何から手をつければいいのか」「押し付けたくない」「自分もそこまで詳しくない」。AI推進を任された方の多くが、同じ壁に当たります。

結論からお伝えします。推進担当は、全社員にAIを教え込む人ではありません。**小さく成功させて、それを社内に配る人**です。一人で全部を背負う設計をやめた瞬間に、定着は動き出します。この資料は、旗振り役が孤立せず、最初の30日で社内にAIを広げるための手順をまとめたものです。

2. まず「やること・やらないこと」を線引きする

一人で潰れないために、最初に役割を絞ります。ここを曖昧にすると、質問対応とマニュアル作りに追われて、肝心の推進が止まります。

推進担当のやることとやらないこと

やること

最初の1業務を、誰か1人と一緒に成功させる
うまくいった事例を集めて社内に配る
入力してはいけない情報だけ決める
経営に「後押しの一言」を頼む



やらないこと（抱え込まない）

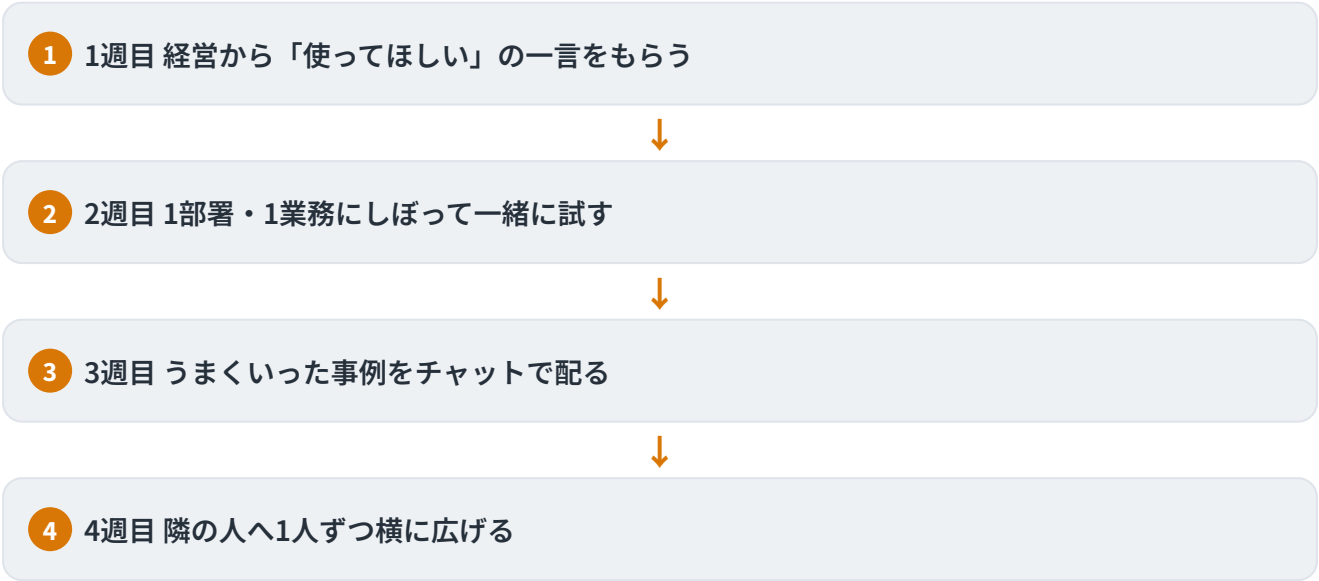
全社員に個別で使い方を教える
完璧なマニュアルを先に作り込む
難しい技術やしくみを理解する
すべての質問に一人で答える

やらないことを決めると、やることに集中できます。推進担当の仕事は、教育係ではなく、**最初の成功を作って横に配ること**だと考えてください。

3. 最初の30日でやること（週ごとの設計）

いきなり全社ではなく、1部署・1業務から始めます。次の4週間の型がそのまま使えます。

推進の最初の30日



大事なのは1週目です。経営の短い後押しがあるかないかで、その後の広がりが大きく変わります。「現場に任せた」で始めると、推進担当は一人で浮きます。まず一言をもらうことから始めてください。

4. 社内を巻き込む順番

相手によって、効く声のかけ方が違います。順番と、やってはいけないことをまとめました。

巻き込む相手	効く進め方	やってはいけない
経営層	短くていいので「使ってほしい」と公に言ってもらう	「現場に任せた」と丸投げさせる
最初の1人（協力者）	一番困っている業務を、隣で一緒に片付ける	いきなり全員に一斉展開する
現場のメンバー	お手本を見せて、1人ずつ広げる	禁止やルールの話から入る
情シス・管理部門	入力禁止情報の線引きだけ先に握る	分厚い利用規程が固まるのを待つ

順番を守るだけで、抵抗はぐっと減ります。特に、現場に禁止から入ると、真面目な人ほど萎縮して使わなくなります。「使っていい」を先に伝えてください。

5. 孤立しないための3つの仕掛け

推進担当が続かない一番の理由は、成果ではなく孤立です。一人にならない仕組みを、最初から組み込んでおきます。

- **経営の後ろ盾が見える形にする**：朝礼や社内メールで、経営から一言もらう。推進担当の私見ではなく、会社の方針として伝わります。
- **各部署に「お手本役」を1人つくる**：推進を分散させます。あなたが全部署を回るのではなく、部署ごとのお手本役が隣の人に広げる形にします。
- **成功を数字で配る**：「この作業が10分で終わった」を具体的に共有する。効果が個人の中にとどまると、推進の根拠が消えていきます。

6. つまづいたときの処方箋

推進の途中で必ず出てくる壁と、その場で使える対処をまとめました。

こんな壁が出たら	その場での処方箋
みんな忙しくて使ってくれない	業務を増やさない。今ある1作業をAIに置き換える形にする
押し付けだと思われそう	強制しない。「使っていい」と伝え、やってみた人を称える
自分もそこまで詳しくない	詳しくさは要らない。うまくいった事例を配る役に徹する
経営が関心を持ってくれない	削減時間を1つ見せる。関心は説得ではなく結果で生まれる
一部の人しか使っていない	その人をお手本役にして、隣の1人へ広げる起点にする

どれも、一人で抱え込むほど悪化し、社内を巻き込むほど軽くなります。壁が出たら、抱えずに配ってください。

7. 推進の手応えは「2つだけ」測る

たくさんの指標は要りません。週に1回、次の2つだけ記録します。これがあると、経営への報告も、継続の判断も一気にラクになります。

測るもの	数え方	何が分かるか
利用率	週に1回以上使った人の割合	広がっているか／止まっているか
削減時間	1人あたりの短縮時間（分/週）	効果が出ているか、投資に見合うか

8. 推進担当チェックリスト

- ☐ 経営から「使ってほしい」の一言をもらった
- ☐ 最初に試す1部署・1業務を決めた
- ☐ 入力してはいけない情報だけ先に決めた
- ☐ うまくいった事例を社内に1つ配った
- ☐ 各部署にお手本役を1人つくった
- ☐ 週次で利用率と削減時間を記録し始めた

推進を、一人にしない

ここまでの手順は、どの会社の推進担当にも当てはまる共通の型です。ただし、御社のどの部署・どの業務から始めると一番広がりやすいか、どこで研修や仕組み化に踏み出すべきかは、体制や業種によって変わります。

私たちは、推進担当の方が孤立せず、社内にAIを根づかせるところまで一緒に走る伴走支援をしています。旗振り役をあなた一人に背負わせない設計を、御社の状況に合わせて組み立てます。下のリンクから、無料の30分相談でお気軽にご相談ください。

無料30分オンライン相談を受け付けています

「自社の場合どう進めればいいのか」を、御社の状況に合わせて具体的にご提案します。売り込みはいたしません。

 ご予約：<https://app.spirinc.com/patterns/availability-sharing/evuvVnwxGC-HC8t6imBtr/confirm>

 support@lexor.jp /  <https://claudelab.jp>

